

別冊応援マガジン
エール

Yell!!

Vol.5

今、伝えたいこと。

「清和中」という

同じスタートラインから、

夢を実現した先輩たち。



学校法人 佐賀清和学園

佐賀清和中学校

Yell! Vol.5

清和で学びたい気持ちへエール!!

同じ「13歳」「清和生」というスタートラインから“将来の夢”を見つけ、それを叶えた、そして叶える途中にいる先輩たちの「声」を聞いてみよう!

Yell!

一緒に笑い合えるのが
たくさんできる、
そんな学校です!

佐賀大学 教育学部 1年

古賀 文菜さん

白石町立白石小学校 →
佐賀清和中学・高校 (23年度卒) →
佐賀大学 教育学部
学校教育課程 幼小連携教育コース



Yell!

教養の授業で「学んだ「礼」が、
人前に立つシーンで
役立っています!

佐賀大学 医学部 2年

古賀 千晶さん

白石町立白石小学校 →
佐賀清和中学・高校 (27年度卒) →
佐賀大学 医学部

「医師」と「小学校の教師」。それぞれの“将来の夢”を目指すようになったきっかけや、いま学んでいることなどを教えてください。

〈千晶さん〉小さい頃からのかかりつけ医が優しく頼りがいのある先生で、そんな医師になりたいと、漠然とですが中学に入学する前から思っていました。いまは、佐賀大学の医学部でその夢に向かってるところです。1年時から実習があるので、病棟の入院患者さんに話を聞いたり、介護保険福祉施設や保育園に行ったりと、幅広い経験ができ勉強になっています。勉学面では遺伝の授業、遺伝子やDNAについて学べるのが特に面白いですね。病気とのつながりや、人によって異なるために個性が生まれるところなどが興味深いです。



〈文菜さん〉わたしは、もともと子どもが好きだという思いはありましたが、あまり職業と結びつけて考えることはしてなかったんです。高校で将来のことを考え始めたときに、子どもに関わる仕事の中で小学校の先生に関心を持つようになりました。祖父が小学校教諭で、いまでも教え子の方が喜寿のお祝いにケーキを持って遊びに来てくださるくらい慕われていて。間近でそういうあたたかな“つながり”を見ていることも、小学校の先生が将来の夢になった要因のひとつですね。大学では、小学校の授業を教師側の視点で見て、先生が授業の組み立て方や教え方などに様々な工夫をされていたことがわかって、とても感激しています。

二人とも、それぞれの夢に向けて第一志望の佐賀大学へ現役で合格をされています。当時どのように勉強をがんばったか、清和の学びの環境はどうだったかなどを教えてください。

〈千晶さん〉塾などは通わず、高校の勉強だけをやりました。受験の前は、家に帰ってからも、食事や入浴の時間以外はずっと勉強していました。

〈文菜さん〉わたしも学校の勉強のみです。スクールバスでも行きは睡眠、帰りは勉強するなど、その時間を効率よく使うようにしていました。家でもテレビを見ないようにして、勉強ばかりしていました。

〈千晶さん〉毎日課題があるので、それをやるために“学習習慣”が身につきます。定期考査の前に自分で学習計画を立てるようにプリントが配られますが、それで“計画を立て実行する力”がつくのかなと思います。また、コンテストや検定があるので、勉強のモチベーションはあがります。清和は、自分が「勉強したい!」と思ったら、先生方がすぐ応援してくださるんです。授業でわからないことがあればすぐに聞きに行けるし、職員室の前のスタディスペースなどで添削を受けたり質問したりもできる。先生方が受けとめてくださる姿勢があるんです。真剣に勉強に取り組める環境が整っていると思います。



〈文菜さん〉課題をきちんと出すなどの“決めごと”や、ファイルの綴じ方などの“てだて”を教え、身につけてくれるところも、清和のいいところだと思います。

長女の千晶さん、次女の文菜さんに続いて弟の大智さんと妹の万綺さんも清和へ進学されていますが、きっかけや理由などがあれば教えてください。

〈千晶さん〉小学6年のときに、父が勧めてくれました。わたし自身はあまり公立とか私立とかは考えていなかったんですが、清和中学校の体験入学で、在校生の授業の様子を見たり、英会話や理科の体験授業に参加したりするうちに「自分もここで勉強したい!」と思うようになりました。

〈文菜さん〉わたしは、姉の影響が大きいです。家でよく学校の話を聞いていました。わたしも弟や妹によく学校の話をしていましたが、積極的に「清和がいいよ」と勧めたわけではないですよ。

〈千晶さん〉自然に清和に興味を持ってくれたのかな、と思いますね。4人とも清和の卒業生・在校生なので、家ではよく清和のことが話題になりますよ。



清和生だった頃を振り返りながら、清和で学びたいと思っているみなさんへエールをお願いします!

〈千晶さん〉わたしが医師になりたいという漠然とした想いを“夢”にできたことや、中学・高校とがんばってこられたのは、清和の先生方のおかげだと思います。また、清和では、部活動や北山の宿泊学習などの楽しい経験をすることもできます。6年間を共に過ごした友人とは、いまでも時々会って近況報告し合っています。お互いよい刺激になっていますよ! 中学時代は勉強をがんばらないといけな時期ですが、やりたいことは見つかるはずですよ。いろんなことに興味を持って、どんどん取り組んでほしいと思います。

〈文菜さん〉わたしは、清和で6年間過ごして、困ったときに助けてくれる友人や、一緒に笑い合える友人がたくさんできました。勉強でわからないところを教え合ったり、休んだときの授業内容をフォローして助けてもらったり、文化祭で「みんなで盛り上げよう!」と団結したり。清和には友人たちとの楽しい思い出がいっぱいです。勉強など、やるべきことはコツコツと、きちんとしていきながら、清和での6年間を充実したものにしてください!



左から、文菜さん、万綺さん(清和中学2年)、大智さん(清和高校中高一貫科1年)、千晶さん

Yell!

自分のいいところを伸ばせる学校です!



白石町立白石中学校
英語科 教諭

千々岩 美絵 さん

佐賀市立日新小学校 → 佐賀清和中学・高校 (16年卒業) → 湯田塾大学 国際関係学科

認めて、ほめて、導いてくれる先生と出会い、英語が一生涯の仕事に。

英語教師になりたいと思ったきっかけは、中学の英語の先生でした。英語の勉強に興味を持った時期に、認めて、ほめて、導いてくださったので、英語がすごく好きになりました。大学の国際関係学科で学び、カナダで「英語を英語で教える資格」を取るなど英語のキャリアを重ねていけるのも、中学で英語の基礎力をつけてもらったことが大きいです。清和の先生は、生徒一人ひとりの「やる気」にとっても熱心です。生徒のいいところや関心に気づき、やる気があればとことん伸ばしていただけますよ。

初めてぶつかる壁。勉強だけの苦しい時期。乗り越えて、「目標達成」へ。

高校1年のときに、初めて「うまくやれない自分」にぶつかりました。成績が下がりが放送部をやめることにもなって、つらすぎて3日ほど学校に行けなかった。ほっかり穴が空いてしまったんです。そんなとき、先生が心を砕いて、毎日言葉をくださって。わたしのことをすごく考えてくれているんだと思いました。そのおかげで「やるしかない」と思うことができ、そこからはこれ以上ないくらい勉強をしました。高校2・3年は「勉強だけ」でしたが、中高一貫の仲間とのつながりも強く、楽しかったのもこの時期です。好きなアナウンスがでず勉強ばかりの苦しい時期

を、先生と仲間に支えられたと思います。

そのがんばりがあって、わたしは当時の自分の目標を達成できました。また、そのことが自信にもなっています。特に高校では、人生に対する向き合い方や、前向きに考えることの大切さを教えていただいたと思います。清和での6年間は「やり続ける」「決して諦めない、やめない」その大切さを知る経験でした。もし、これから社会でつらいことがあっても「あのときできたから、いまも大丈夫!」と思えるはずですよ。

清和の先生のように、生徒のいいところを認めて自信をつけさせられる教師に。

清和で学んだ「礼」は、就職活動や社会人時代に役立ちました。いまは、その大切さを生徒たちに伝えています。生徒たちが日々成長していく姿がある、そういう「刺激的」な場所、英語の面白さや楽しさを伝えていけることは大きなやりがいです。

先生の厳しさは生徒を想ってのこと。生徒に高い目標を課すぶん、その何倍もがんばっています。清和はあたたかな学校なので、つらいときは先生を頼りながら、前向きに楽しくがんばってほしいですね。



部活もやった6年間。高3での進路選択から、夢へ。

ANAでパイロット職として勤務しています。現在3年目ですが、最初に配属される地上勤務を経て、2016年9月より副操縦士昇格訓練に入り、現在エアラインパイロットになるべく訓練中です。

エアラインパイロットは小学校の頃からあこがれていた夢ですが、真剣に目指し始めたのは高校3年のインターハイが終わってからです。日本にもパイロット養成コースを持つ大学があることを知り、夢に挑戦してみようと思いました。部活動はハンドボール部に入っていました。高校では朝課外(0限)があるので、朝早く帰りが遅い上に宿題があって大変でした。それでも部活動は貴重な経験で、やはり楽しかったですよ!

入社試験の際や社会人になって有り難かった「清和での礼法指導」。

入社後にいろいろなお会いしましたが、「礼が綺麗」だと言われたことがあります。入社試験に向けても、大学の仲間がドアの開閉の作法から練習するところを、自分は、足も、手を置く位置も自然と揃うんです。清和の6年間で「礼」を「叩き込んで」もらったおかげで、立ち居振る舞いの練習などはほとんどせずにすみました。

やりがいのあるパイロット職。清和から追いかけてきてほしい!

大学でまず「航空無線通信士」という免許を取ります。その後アメリカで「事業用操縦士」と、雲の中を飛ぶために必要な「計器飛行証明」を取りますが、この一年半の留学は大学の課程に組み込まれています。大学ですぐにセスナを飛ばすので、初めは楽しいなんて感じられないくらい、とにかく必死でした。

入社後の地上勤務では、パイロットの訓練などに関する部署に配属されました。新入社員でも幅広く仕事を任せてもらい、例えば、ある申請手続を電子化する業務改善提案が採用されるなど、自分で考え解決していく機会を与えてもらいました。また、会社の熊本地震のボランティアで、被災者の方々と交流ができた経験も大きな財産となっています。現在の副操縦士昇格訓練では、自社養成の同期に先んじてB767型機の型式限定免許を取得しました。今後、実機訓練を経て路線訓練へと進みます。

将来は機長として、故郷の佐賀に降り立ちたいですね。母校の後輩たちに、パイロットとしても、人間としても、目標としてもらえるような存在でありたいと思っています。



Yell!

無理だからと簡単に諦めず、自分を信じて挑戦してください!

全日本空輸株式会社
エアラインパイロット

久原 貴之 さん

多久市立東部小学校 → 佐賀清和中学・高校 (21年卒業) → 東海大学 工学部 航空宇宙学科 航空操縦学専攻

Yell!

6年間の学校生活と寮生活は、人間力を磨いてくれました!



金沢大学卒業後、フランスへ留学

松野 優子 さん

唐津市立長松小学校 → 佐賀清和中学・高校 (29年卒業) → 金沢大学 人間社会学域 国際学類 (※)
※「学部・学科」を幅広く大きな枠組みで再編したもので、金沢大学で先駆けて行われた。

清和からつながる「いま」、夢へと着実に進んでいます。

2017年夏、再び、大学在学中に交換留学生として滞在していたフランスへ渡ります。社会人にならず、もう一度渡仏することは勇気のいる決断でしたが、アフリカで広く使われているフランス語の習得は「トリリンガルになる」「途上国に関する仕事をする」という夢のための大切な通過点だと思っています。

大学は「途上国について勉強できるか」を重視し選びました。国際系の学部を独立して持つ国立大学は珍しく、担任の先生がこうした情報などを熱心に調べてくださったので心強かったです。大学ではテロリズムや世界の貧困などについて学びました。実際に東南アジアやアフリカの国々に赴き、貪しくとも懸命にその日を生きる人々の姿を目の当たりにしました。途上国の問題を自分のこととして認識できたこのような経験や大学での学びを、先の将来につなげていきたいと思っています。

作文を通じて自分と向き合い、夢を確固たるものに。

小学校教諭の母が途上国についての教育を担当していたこともあって、早くから途上国を意識しました。途上国の支援をという夢が固まったのは中学のときです。清和がくれた影響は大きく、中でも「作文を書くこと」は、その夢を確かなものにした

きっかけです。「生活ノート」を書くことは、時事問題に関する自分の意見やその日の所感などを通じて、自分の考えを明らかにすることでした。また、弁論大会の原稿作成では自分の考えと向き合いました。清和での様々な作文の機会、自然に自分と対話する時間を与えてもらったと思います。

清和でよかったとみんなが口を揃えて言うのには、理由があるんです。

清和は「礼」に厳しい学校です。清和生であればできる「あいさつ」や「敬語」などが身につかない人は社会に数多くいます。それを中学から身につけられることは財産ではないでしょうか。また、テストやコンテストで目標を示し、その達成に向けて最後まで努力する力を養ってくれたのは清和の教育です。この力は、いまもおおいに役立っています。

中学は、いわば雄飛の前の雌伏のとき。もし「羽」を育てるプロセスで諦めや反発の心が生じても、清和という「羽育成所」はそれすら包んでくれます。清和を信じて何事をも試みる、先生を信じて何でも相談する、そして清和での一日一日を歩んでみてください。きっと6年後には大きな両翼で夢へと羽ばたいていくことができますよ!



将来の夢や目標、一生の友だちが、佐賀清和での6年間できっと見つかる。



オープンスクール開催!! 平成29年 **9/30** [土] 10:30~14:00 / 本校にて

入試説明会	第1回 平成29年	10/15 [日]	■時間/10:00~12:00 ■場所/本校
	第2回 平成29年	11/12 [日]	■時間/9:30~12:00 ■場所/本校
個別入試相談会	平成29年	12/3 [日]	■時間/10:00~12:00 ■場所/本校

■地区別入試説明会

開催日	地区	会場	時間
9月12日[火]	佐賀	グランデはがくれ	13:00~14:30
9月16日[土]	唐津	国民宿舎 虹の松原ホテル	10:30~12:00
	武雄	武雄市文化会館	10:30~12:00
9月23日[土・祝]	大川	大川市文化センター	10:30~12:00
	神埼	神埼市千代田文化会館	10:30~12:00

■入学試験要項

	第1回	第2回
試験日	平成30年 1/6 [土]	平成30年 1/27 [土]
試験会場	【佐賀会場】本校 【唐津会場】国民宿舎 虹の松原ホテル	本校
出願期間	平成29年12月15日[金]~12月28日[木]、平成30年1月4日[木]	平成30年1月15日[月]~1月26日[金] 正午まで
合格発表	平成30年1月8日[月・祝]	平成30年1月27日[土] ※試験日当日

【学力奨学制度】※第1回入学試験のみ適用

人物・学力共に優秀と認められる者は、本校の学力奨学生として採用いたします。(合格発表時に通知します)

【兄弟姉妹入学金免除制度】

佐賀清和学園に複数在籍する場合は、入学者1名分の入学金を免除します。



学校法人 佐賀清和学園

佐賀清和中学校

〒849-0919 佐賀県佐賀市兵庫北二丁目14番1号

TEL 0952-37-5400 FAX 0952-37-5401

E-mail: info@sagaseiwa.com http://www.sagaseiwa.com

